

令和5年度県立高校の入試制度が変わり、生徒の多様な個性を評価します。

第12学区の高校(嘉徳・嘉徳東・稲築志耕館・嘉徳総合。)にも特色化選抜が導入されます。

明日から11月。3年生にとっては進路決定に向けて追い込みの季節となりました。令和5年度の県立高等学校の入学試験では、第12学区(飯塚市・嘉麻市・嘉穂郡)の高校において、特色化選抜の試験を実施することが発表されました。よって、県内の特色化選抜実施校は16校増え、計41校になりました。

また、第二志望校制度という入試制度も取り入れられ、県立高校の入試制度が大きく変わります。よって、今回の学校通信では、県立高校の入学選抜試験について説明します。1・2年生も関係しますので、これからの進路実現に向けて読んでおきましょう。

県立高校の入試が変わります

1 特色化選抜と推薦入試の違い

特色化選抜

各高等学校の特色にふさわしい生徒の入学を募集します。県立高等学校の特色化・活性化を図るために実施します。

実施する高等学校の校長が内定基準の下限である※1出願資格を設定し、出願資格を満たす生徒であれば出願できる制度です。

※1出願資格とは…志願する動機・理由は勿論、各公立高校が提示する中学校3年次の評定値のこと。(各校HP参照)

【作文及び面接日等】 1月25日(水)

【合格内定通知】 1月30日(月)

【合格発表】 3月15日(水)

推薦入試

志願する公立高校で学びたいという動機や理由が明白、適切であること。

中学校生活において学習状況・生活態度・部活動成績等の評価をもとに学校長が推薦する制度です。

【作文及び面接日等】 2月7日(火)

【合格内定通知】 2月13日(月)

【合格発表】 3月15日(水)

※出願は1校に限るものとします。特色化選抜と推薦入学の併願はできません。

学力検査(一般入学者選抜)

【学力検査】 3月7日(火)

【合格発表】 3月15日(水)

2 第2希望校への志願ができます

第2志望校制度

一般入学者選抜に限り、入学願書に第2希望の高等学校及び学科等を記入することで第2希望による志願ができます。よって、学区外の高校への進学もできます。

【第2志望ができる高等学校】

東鷹・稲築志耕館・嘉穂東・嘉穂総合・直方・筑豊

部活動頑張ってます

庄内中学校の生徒が集まって筑豊大会に出場しました



最後に、みんな笑顔で記念撮影ができました

10月29日(土)直方市の遠賀川河川敷サイクリングロードで中体連駅伝筑豊大会が行われました。庄内中学校に陸上部はありません。そこで、いろんな部活をやっている生徒達やクラブチームの生徒達など希望者を募って大会参加しました。その結果、嘉飯大会を無事通過し、筑豊大会に出場することができました。

男子は24校中6位、女子は19校中10位で、上位5チームの県大会には参加来ませんでしたが、今までの最高タイムでした。

生徒達は夏休みから練習を大変良く頑張りました。選手に選ばれなかった生徒たちも、一緒に頑張って朝早くから練習に参加し、意識を高めてくれました。

特に、男子チームの団結力がどんどん増していく姿は素晴らしかったです。今回の試合後には、「まだこのチームで走りたかった」という生徒もいて感動的でした。

3年1組の赤坂琥央くん(オリेंटFC)3区で3人抜きの区間賞おめでとうございます。3km区間の中(2~5区)でもトップの成績でした。凄い!!